

つながる

～依存してますが
いいですか？～

令和6年1月13日（土）

13:30～16:00（13:00開場）

会場：カトリック松山教会（愛媛県松山市三番町4丁目5-5）

および オンライン ※駐車場がないため近隣の駐車場をご利用ください

参加費無料

開場定員60名

申込締切 令和5年12月20日

私たちは、誰もがいろいろなかたちでの「生きづらさ」を抱えつつ、日々生活をしています。その生きづらさから「依存」へ向かってしまったり、自立が難しくなったり...

今回は、「つながる」というキーワードを通じて、依存や困難とどう向き合っていくかについて、皆様と一緒に考えたいと思います。



講演 倉田めばさん

「とらわれととらわれからの自由」

パネルディスカッション 倉田めば

岩本麻里子

射場和子

メールによる事前申し込み ehimedarc2102@gmail.comへ

①氏名 ②電話番号 ③所属④会場又はオンライン参加

①～④を記載したメールを送信





～講師紹介～



倉田 めば (くらた めば) さん

尾道市出身。大阪写真専門学校卒業。

1993年フォトグラファーの仕事をやめ薬物依存回復施設「大阪ダルク」を設立。2002年、薬物依存症からの回復を支援する市民団体「Freedom」を多くの賛同者と共に設立。新たな社会資源の創出に向けて奔走中。メンタルヘルス・ソーシャルワーカー。パフォーマンス・アーティスト。

14歳のときから、シンナー、鎮痛剤、大麻、処方薬などを乱用し始める。18歳のときに東京に家出。リストカットも止まらなくなる。22歳、薬物依存と自傷のため初入院。以降29歳まで4回の入退院を繰り返す。20代の2年近くを精神科病棟で過ごす。29歳のとき、自助グループと依存症の回復施設につながり、クリーン（薬物を使わない生活）が始まり現在に至る。

岩本 麻里子 (いわもと まりこ) さん

松山市出身。カトリック松山教会職員。2人の娘が福祉サービス受けながら様々なつながりに助けられ、親子で成長中。また自身の経験を活かし困難を抱えた人たちのお手伝いも行っている。

射場 和子 (いば かずこ) さん

(ひめはな法律事務所 弁護士)
前職は企業経営者。刑事事件を通じ、えひめダルク（香川ダルク・徳島ダルク兼任）代表の村上亨さんと出会う。2017年1月、えひめダルク支援会会長に就任。

お問い合わせ 080-3994-4173
(えひめダルク ディレクター 村上亨)



←えひめ
ダルクHP